

附坂小 わくわく

ワークショップ ～社会科編～



もくじ

3分

- はじめに

6分

- 普段の授業からの脱出

6分

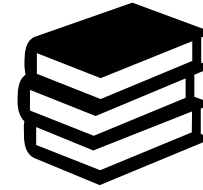
- 一時間の授業づくり

何のために、ここに？

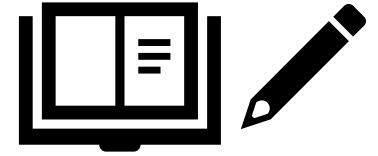
授業が上手になるには・・・

する ⇔ 見る





教科書



ノート



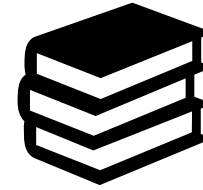
社基礎

よりよい授業へ

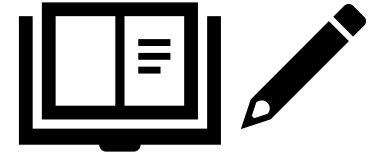
教材研究

単元構成

活用



教科書



ノート



社基礎

よりよい授業へ

時間が
かかる

教材研究

単元構成

よりよい授業レベル

教科書
ノート活用

プリント穴埋め

一単位時間の工夫

単元の工夫

教材研究
単元構成

資料不足
単元構成不十分



一単位時間の工夫

単元の工夫



一時間の授業づくり

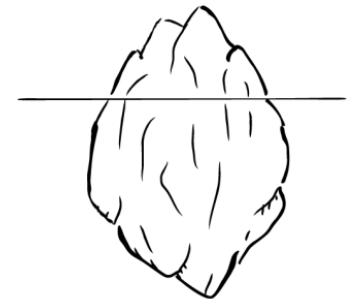
考えたくなる問いがある



考えるための材料がある



見えるもの→見えないもの



ズレ＝なぜ？

前時までの
子供の認識

新たな事実を
知ることによ
る認識

坂出市では、塩田での塩
づくりが廃止され、広大
な跡地ができた。

同じ時期に、海を埋め立て
て、さらに広い土地が作ら
れた。



問いの価値



興味価値 = 問いが知的に面白い

新奇性

今で考えた
ことがない。
知らなかつ
た。



多様性

AともBとも
考えられる。



適度な
困難度

分かりそうで
分からない。



獲得価値
有用性価値

= 自分や社会にとって
価値がある

課題を解決することが、
自分を高める

課題を解決することが、
社会・生活を豊かにする



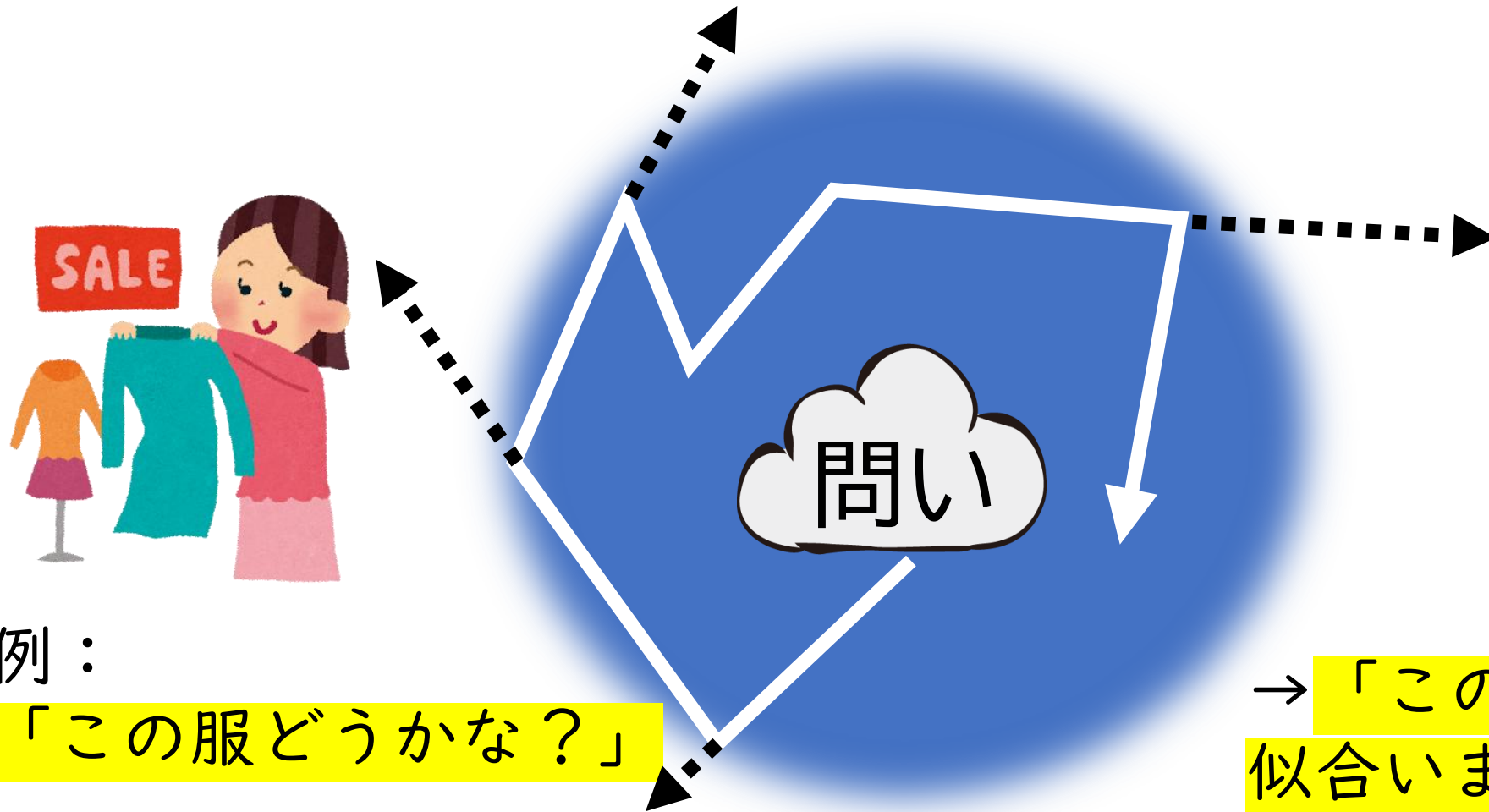
よりよい問いにするために・・・

答えてほしいことは明確か。

学習者が前提となる条件（情報）をもっているか。



よりよい問いにするために・・・



前提条件の共有ができないと・・・不明確な議論になってしまう



一時間の授業づくり

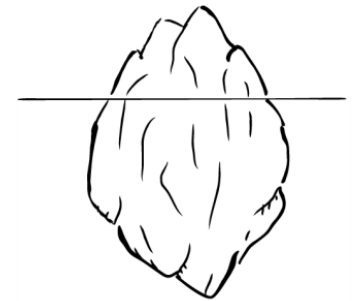
考えたくなる問いがある

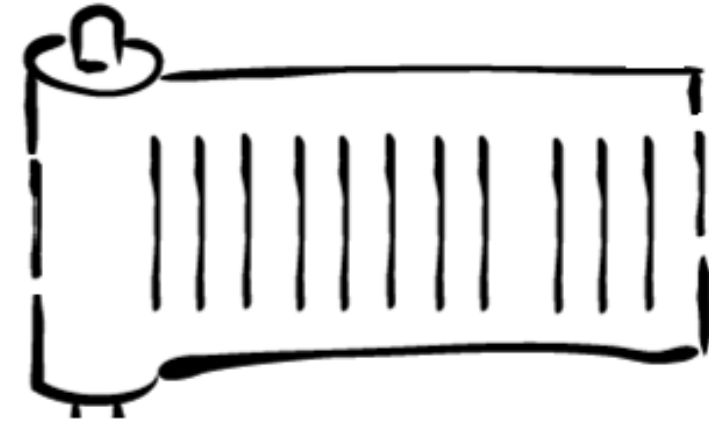
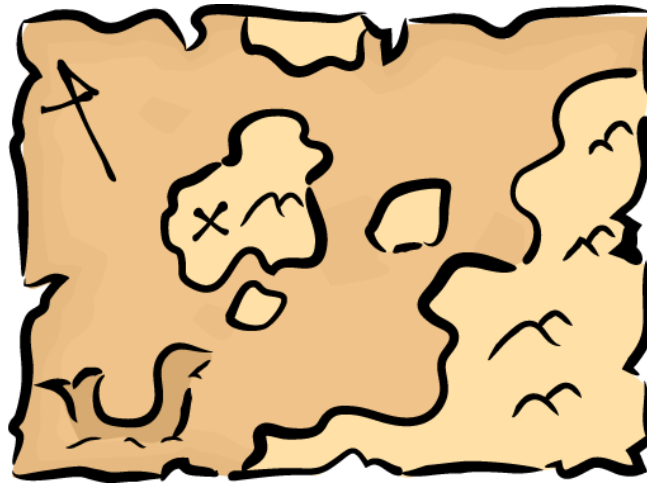
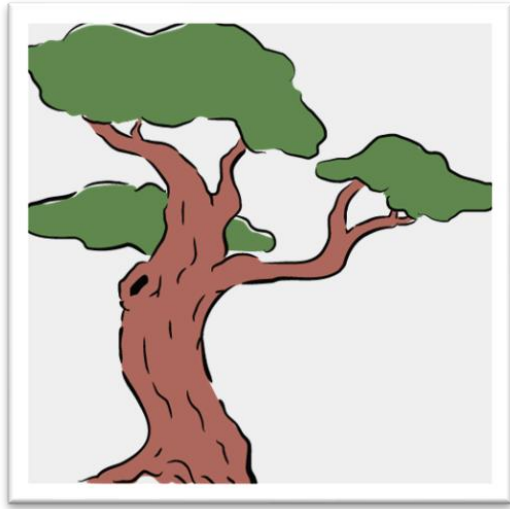


考えるための材料がある

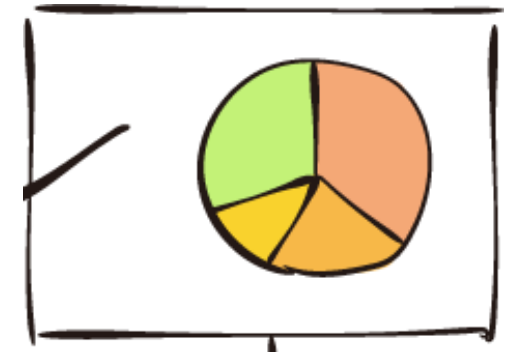


見えるもの→見えないもの

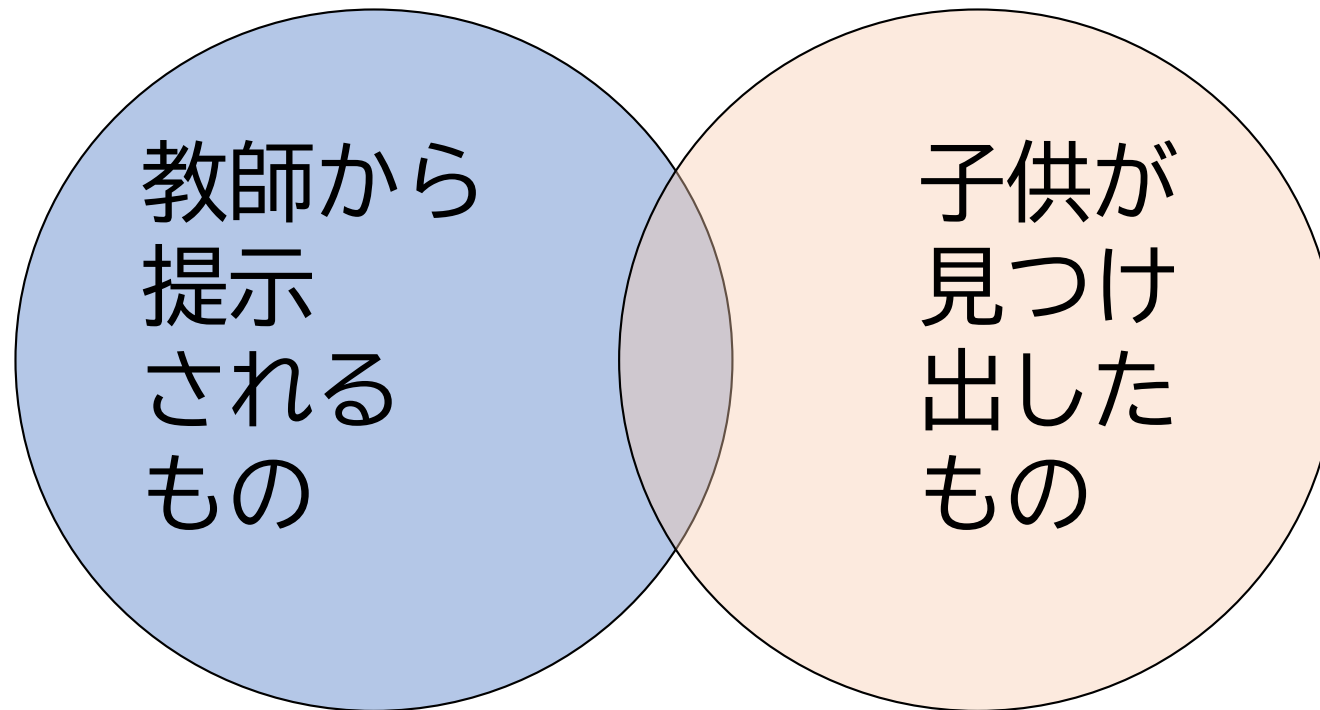




考えるための材料



考えるための材料



なるべく子供たち自身に発見させたい。

→見つけ出す力をつけるような授業をしておく
(資料の探し方, 資料の見方を丁寧に学ぶ)



一時間の授業づくり

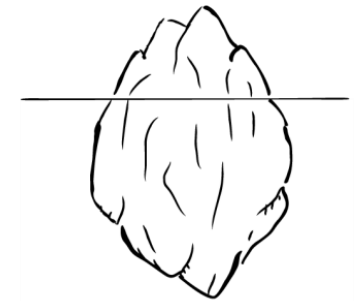
考えたくなる問いがある

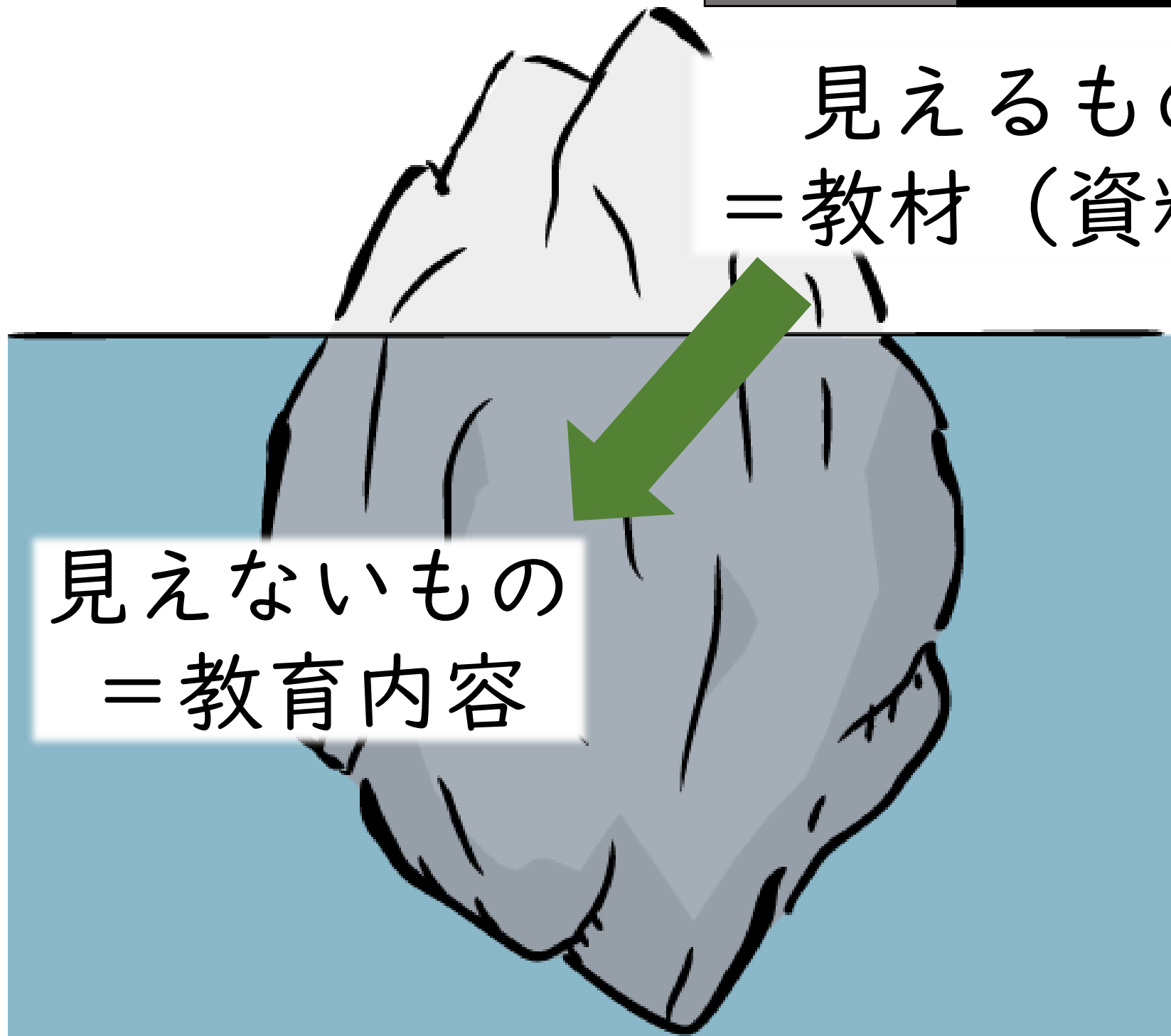


考えるための材料がある



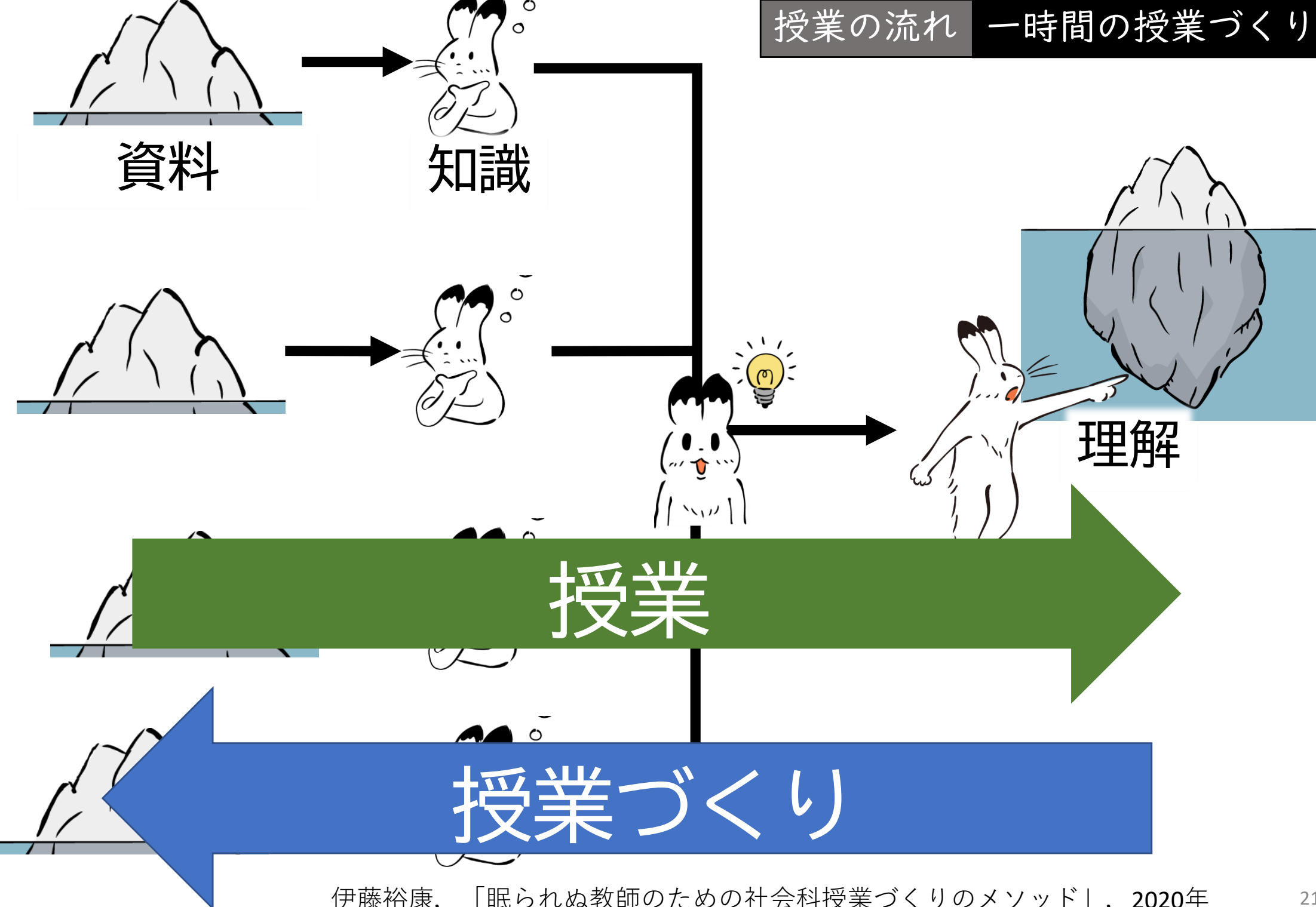
見えるもの→見えないもの





見えるもの
= 教材（資料）

見えないもの
= 教育内容





一時間の授業づくり

考えたくなる問いがある



考えるための材料がある



見えるもの→見えないもの

